

2021年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

2020年11月13日

リミックスポイントは規制緩和や法令改正など
社会が変化するタイミングで生じる課題を事業を通じて解決する企業です



remixpoint
ブロックチェーン

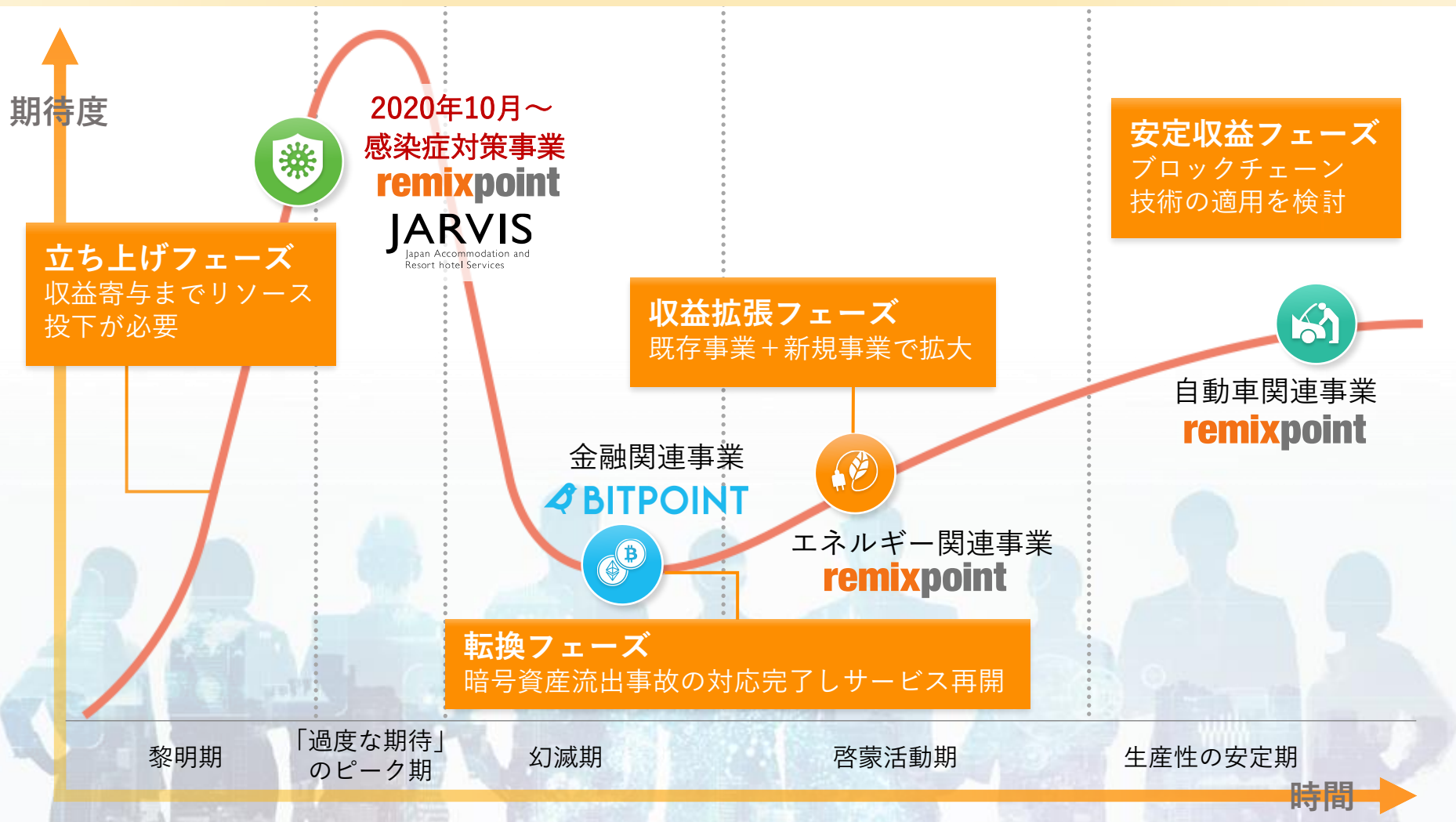


第3四半期以降のセグメント変更について

今後、感染症対策事業を新たな事業の柱としてエネルギー関連事業から独立させる
旅行関連事業はインバウンド需要の回帰が不透明のため独立したセグメントから一旦除外



エネルギー関連事業、自動車関連事業の安定的な売上・利益の基盤の上に
第3四半期より感染症対策事業という新たな柱を創設



2021年3月期第2四半期 主なトピックス

社会の変化に適切に対応し、事業を通して社会問題の解決を行ってまいります。

主な変化・トピックス

新型コロナウイルス感染症の
感染拡大

リモートワークの推進

2050年までに
CO₂排出ゼロへ

デジタル庁の創設

今後の見通し

あらゆる感染症に
対する感染防止対策が
重要となる

家庭用電気料金の
見直し需要高まる

脱炭素社会に向けて
省エネ化の推進

DX化が進み、
ブロックチェーン
技術が求められる

remixpoint

感染症対策事業



電力小売事業



省エネ
コンサルティング
事業



金融関連事業





電力小売事業

受注件数は高圧、低圧ともに
順調に増加



省エネ コンサルティング 事業

上海電気日本法人と
家庭用蓄電池に係る
独占販売契約を締結



金融関連事業

システム改修の完了
「みんなの仮想通貨」出来高
1位（2020年8月）を獲得



感染症対策事業

新たな収益の柱として、
感染症対策事業を開始



リミックスポイント単体においては、粗利増加、営業利益改善へ
今後も積極的事業展開により、利益拡大を目指す

2021年3月期第2Q

売上高	4,775
売上原価	4,112
売上総利益	662
販管費	667
営業利益	-5
経常利益	144

(百万円)

粗利率の
増加

単体は
経常利益
ベースで
黒字化へ

事業概要



エネルギー関連事業



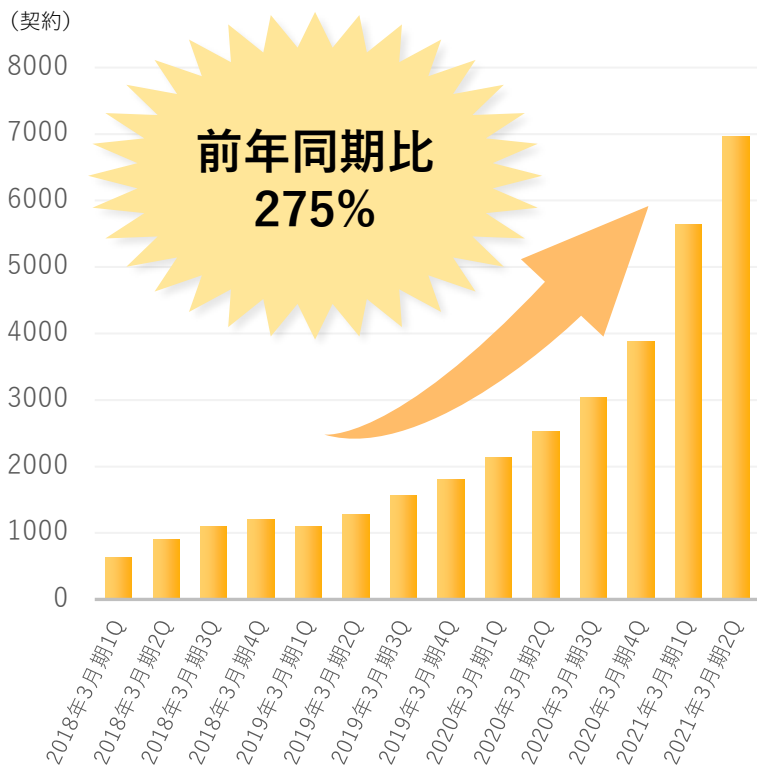
電力小売事業



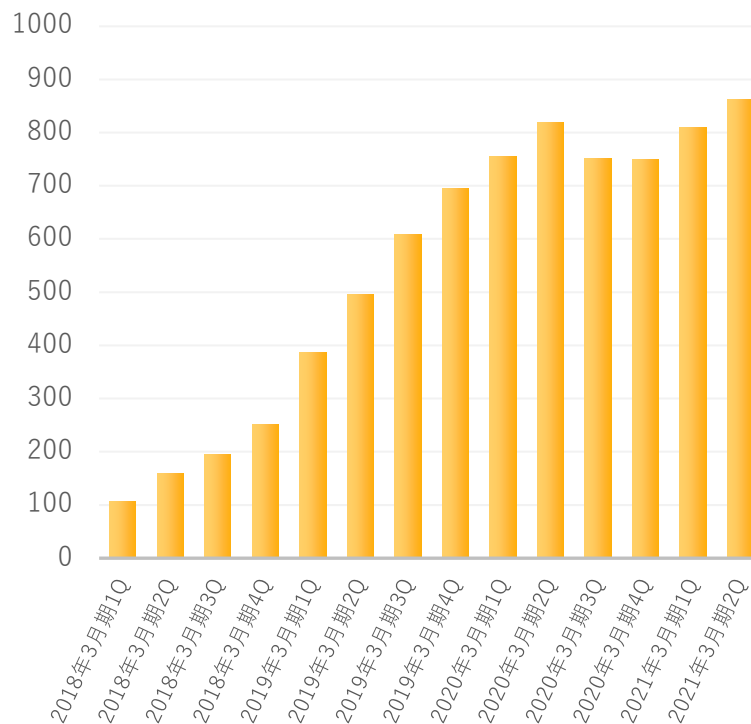
需要家は高圧、低圧市場ともに順調に増加
今後もエリアや販路を拡大し、更なる需要家獲得を目指す

需要家獲得状況推移（高圧・低圧共通）

■ 契約口数



■ 代理店数



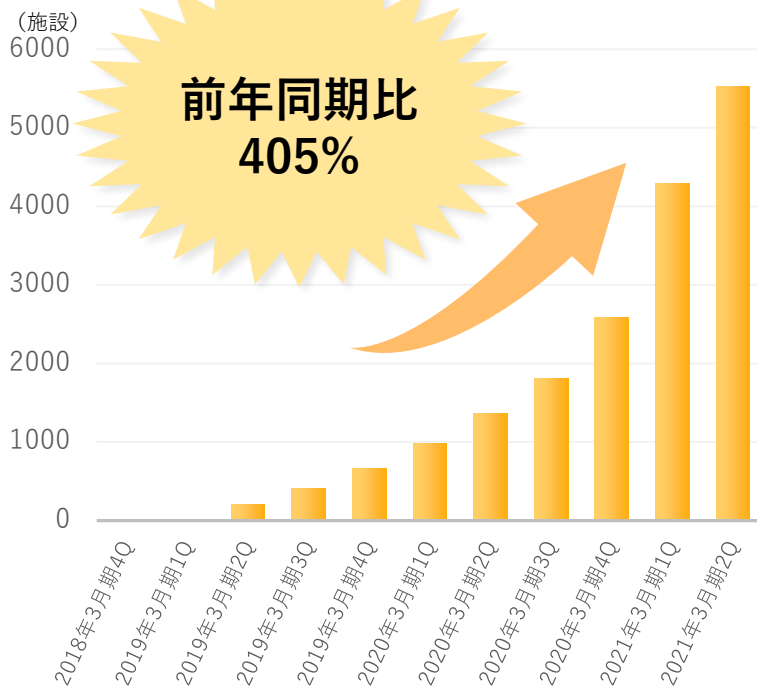
※電力使用量は3か月ごとの累計値です
※契約後、売電開始まで1-2か月の期間がかかるために売上として計上されるのは本年度第3四半期以降になります



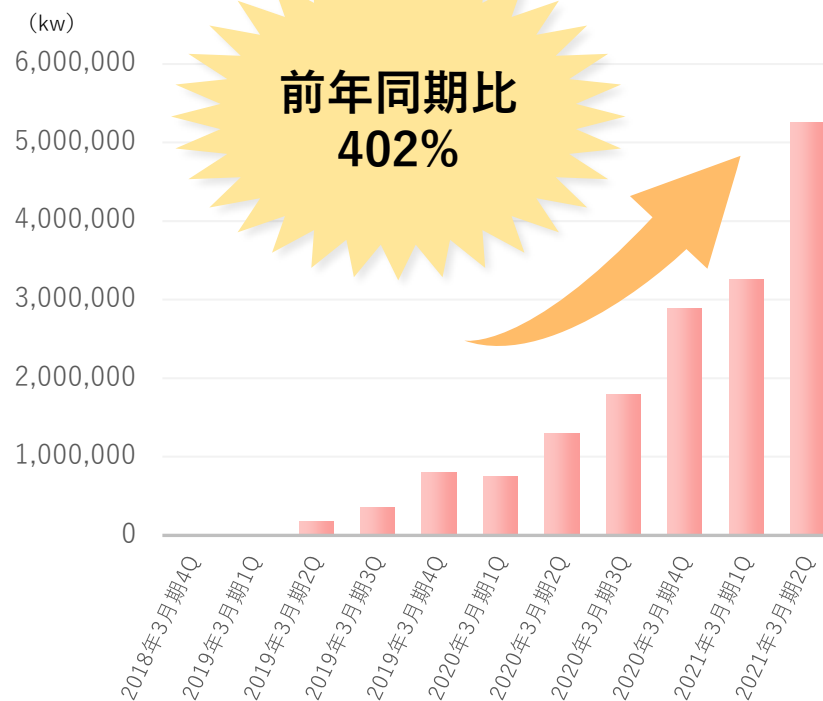
低圧市場本格参入後、低圧需要家は契約口数、使用電力量ともに大幅に増加

低圧需要家獲得状況推移

■ 契約口数



■ 使用電力量



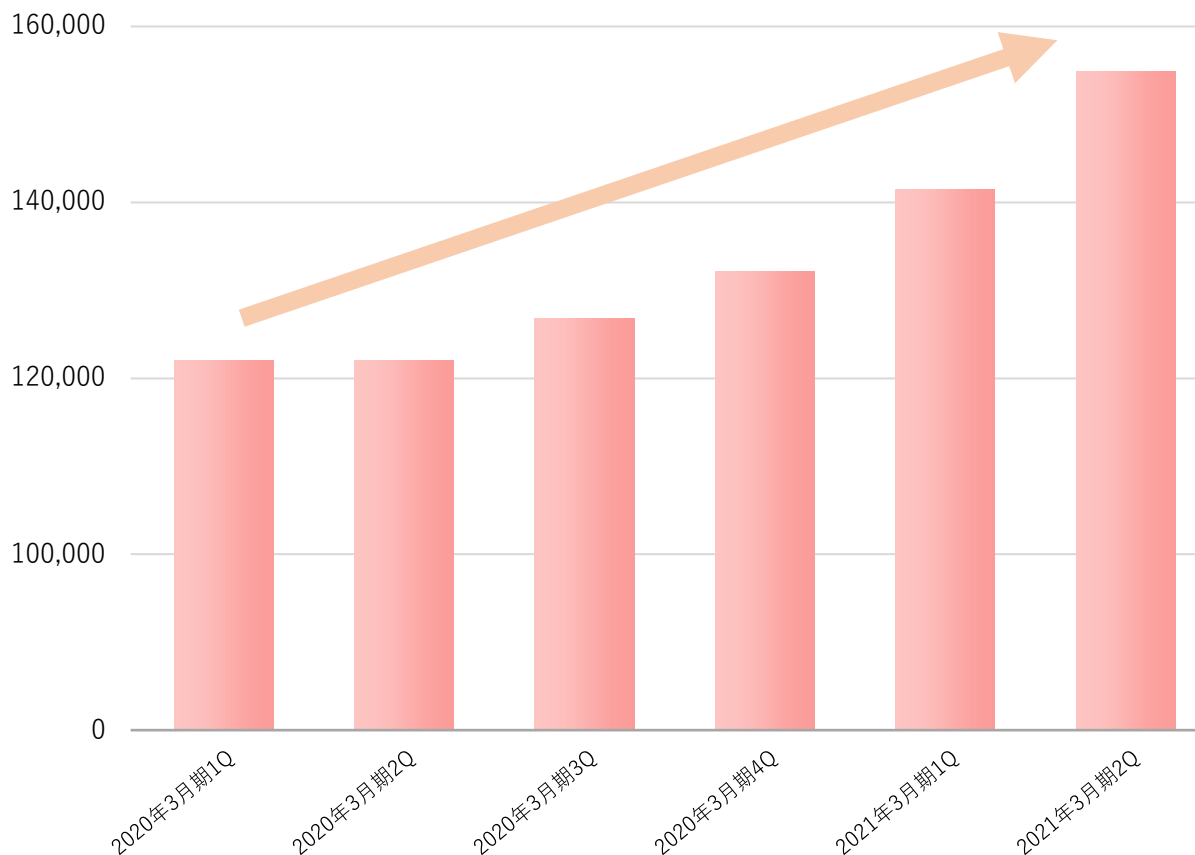


伸び悩みが懸念された高圧需要家契約の獲得も増加傾向へ転換

高圧需要家獲得状況推移

■ 契約電力

(kw)



前年同期比
126%



多くの需要家のご要望にお応えし、従量電灯契約におけるお得な「使い得プラン」のエリアも拡大

基本料金なし!

使い得プラン

使い得 ファミリー・個人

使い得 ビジネス



これまでの東京電力エリアに加え、
東北電力・中部電力・関西電力・中国電力・四国電力・九州電力エリア
が新たにプラン対象エリアに。



電力小売事業の特徴・強みを活かした収益構造で更なる成長を推進

リミックスでんき

営業体制

全国に800社以上の
販売代理店

需給管理

社内で需給管理
体制が確立

電源調達

ほぼJEPX^(※1) から
電力を調達

安定した収益の実現

強みを活かし、さらなる事業成長へ

代理店網の強化

販売代理店を強化し、
高圧・低圧の獲得強化

BG^(※2) 形成

下位の新電力や新規
参入事業者を子BG化

市場連動型プラン

JEPXが安くなるほど、
電気料金も下がる
市場連動プラン展開

※1 一般社団法人 日本卸電力取引所

※2 バランシンググループ

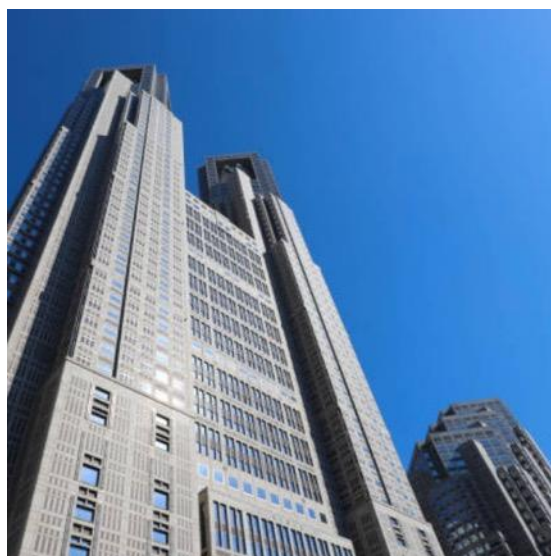


CO₂排出係数を意識し、環境に配慮した電力も今後強化していきます

CO₂排出係数を
意識した
クリーン電力の提供

市場規模1兆円の
入札市場への参入

業種特化型
プランの提案



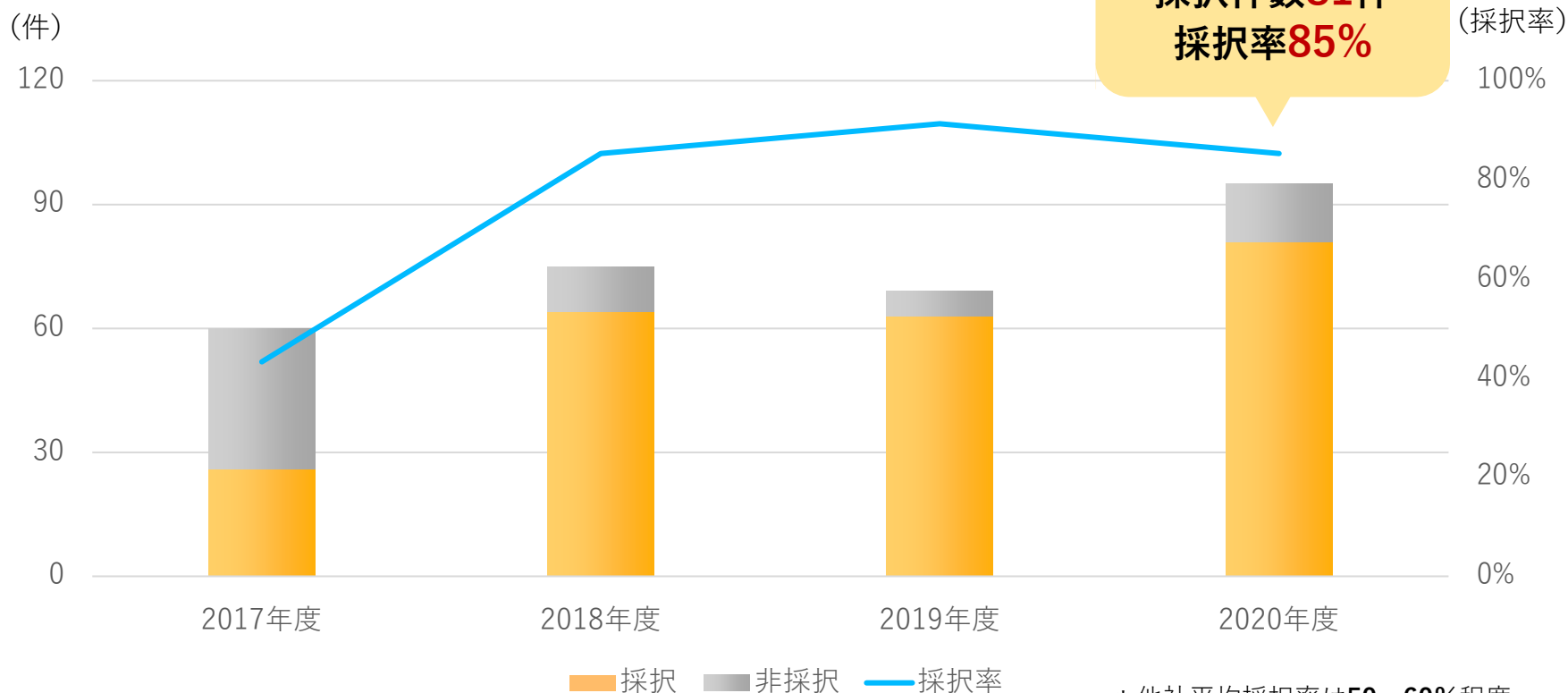
省エネコンサルティング事業



省エネ支援実績1,200件超！補助金申請支援でも安定的に高い採択率を維持

総採択件数：**457件** 平均採択率：**80%**！！（2013年度補正予算～現在）

直近補助金支援実績



* 他社平均採択率は50～60%程度



中国国営大手企業「上海電気集团股份有限公司」傘下の
「上海電気日本エンジニアリング株式会社」と家庭用蓄電池等に係る独占販売契約を締結！



remixpoint

remixenergy





「上海電気集团股份有限公司」は年商1.9兆円規模の産業用蓄電池および風力発電の企業
家庭用蓄電池に本格参入するにあたり、リミックスポイントを日本のビジネスパートナーに

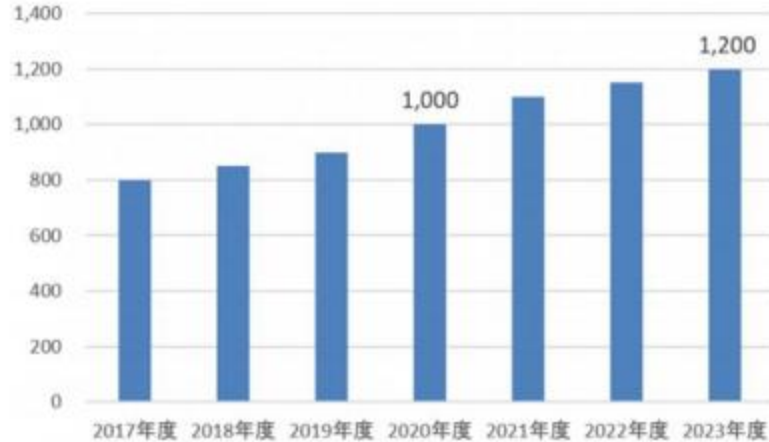


名称	上海電気集团股份有限公司
本店所在地	中国上海市四川中路 110 号
代表者の役職・氏名	董事长兼首席执行官 郑建华 (ZHENG JIANHUA)
資本金	5,171 億円 (2019 年度、資本剰余金含む)
事業内容	電気機器製造 等
連結売上高	1兆9,686 億円 (2019 年度)
連結営業利益	1,069 億円 (2019 年度)
総資産	1兆9,617 億円 (2019 年度)



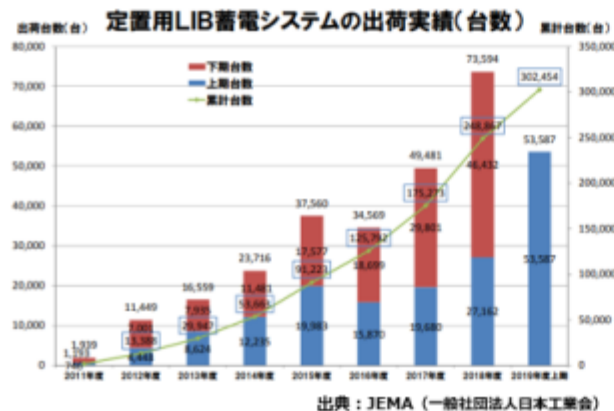
国内における家庭用蓄電池の市場規模は毎年増加傾向にある

日本国内における家庭用蓄電池市場規模



出典：JMAR
(株式会社日本能率協会総合研究所)

国内家庭用太陽光出荷実績



出典：JEMA（一般社団法人日本工業会）

国内出荷実績

	上期	下期	合計	前年比	累積
2011年	746	1,193	1,939		1,939
2012年	4,448	7,001	11,449	590%	13,388
2013年	8,624	7,935	16,559	145%	29,947
2014年	12,235	11,481	23,716	143%	53,663
2015年	19,983	17,577	37,560	158%	91,223
2016年	15,870	18,699	34,569	92%	125,792
2017年	19,680	29,801	49,481	143%	175,273
2018年	27,162	46,432	73,594	149%	248,867
2019年	53,587	-	-	-	302,454



当社取扱い製品は他社に比べて圧倒的に投資対効果が高い蓄電池となる

	上海電気	N社	T社
容量	9.83kW	4.1kW	13.5kW
最大出力	5.0kW	1.5kW	5.0kW
充放電可能階数	6,000	4,000	4,000
放電深度（DOD値）	100%	100%	100%
メーカー保証年数 (保証年数到達のための実効DOD値)	15年 (80%)	10年 (80%)	10年 (70%)
生涯使用容量の保証値 (容量×実効DOD値×保証年数)	117.9	32.8	94.5

(*) 生涯使用容量の保証値 = 容量 × 実行DOD値 × 保証年数

(*) N社は現在、日本国内首位の蓄電池メーカー、T社は海外の人気企業で現在注目されている企業。
いずれと比較しても当社取扱い製品の方が投資対効果が高いことが分かる



当社が直接消費者に販売するのではなく、
既に販売網を構築している企業に対する卸販売を基本としていく

remixpoint



感染症対策事業



あらゆる感染経路を想定し、感染リスク（空気・飛沫・接触）をトータルで対策





当社は『総合的』な感染症対策を提案でき、また、『中立的』であり『科学的データ』をもったソリューションのみを取扱っています。さらに補助金ノウハウを活用し、最適な感染症対策商材の導入提案をしています

総合的提案

空気感染 接触感染 飛沫感染

中立的



科学的データ



補助金ノウハウ





大事な命が集まるところに安心・安全を。あらゆる視点から感染症対策をサポートします



AI+顔認識+体温検知
Watch Over



学校・避難所の対策

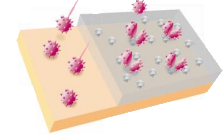
CO₂濃度測定による換気アラートシステム
hazaview



紫外線照射による空気環境対策
エアロシールド



錯体ナノコロイド水溶液



光触媒除菌脱臭機
arc・arcM



あらゆる感染症の感染リスクを排除するために
施設や避難所等における感染症対策のトータルソリューションをご提案

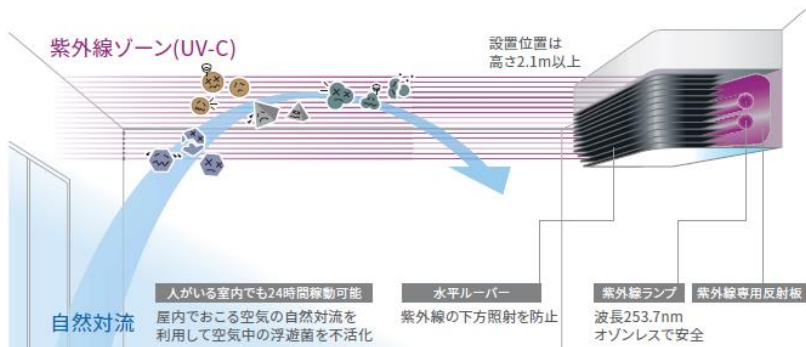
空気感染対策

UV-Cで空気環境を改善

紫外線照射装置「エアロシールド」



※「AERO SHIELD」はエアロシールド株式会社の登録商標です



特許技術であるALMIONフィルターを採用

光触媒除菌脱臭機「arc・arcM」



「密閉・密集」状況をCO₂濃度から定量的に測定

「hazaview」

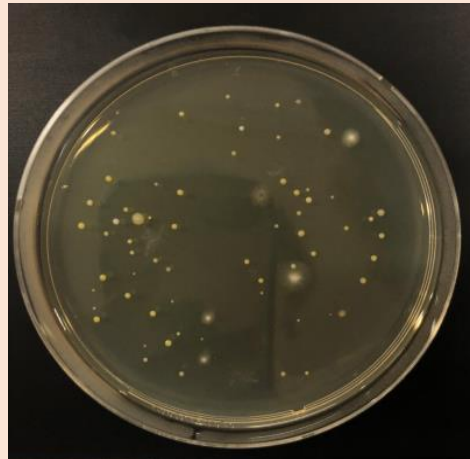




エアロシールド設置前後における浮遊菌検査において、一定の効果を確認済



before



after



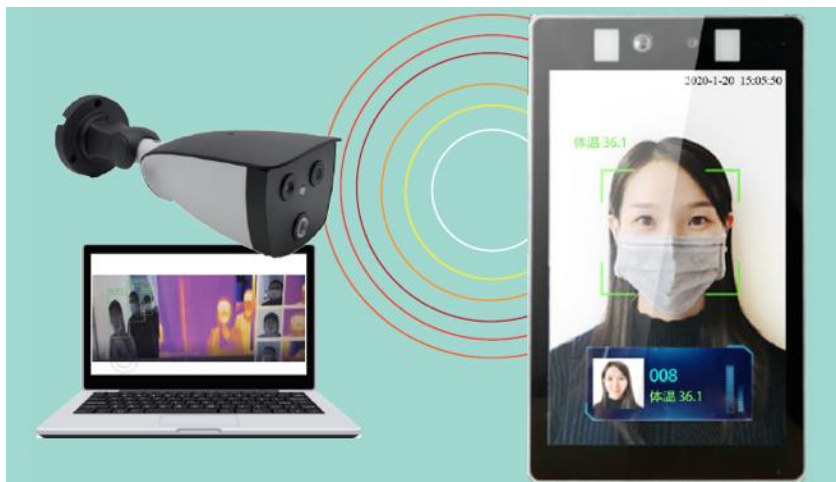
実空間での浮遊菌検査



接触感染対策

相手に接触することなく顔認識・体温・マスク装着の有無を検知

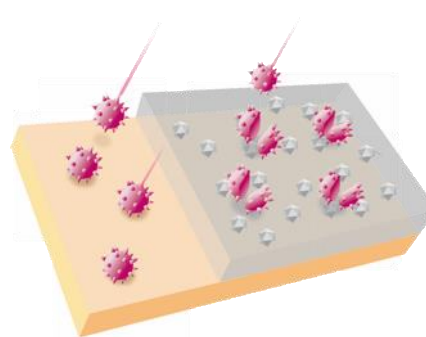
「Watch Over」



一度の施工で複数の効果

「錯体ナノコロイド水溶液」

- 高い安全性
- 効果の長期持続性
- 抗菌効果
- 消臭効果
- 抗酸化効果





避難所対策イメージ エネルギー×BCP





テーマは「エネルギー・環境×防災・減災」
省エネルギー商材や蓄電池・非常用発電機も積極的に展開

AQUAM



空気から水をつくる、空気製水器

電力で生成するため、緊急災害時の飲料水、洗浄水として利用できる。
蓄電池や発電機と併用すれば、停電・断水が発生しても水が確保可能。

MAGRIN



高効率・高出力のハイブリッド型マグネシウム空気電池


最大150Wの電力を、72時間にわたって供給。塩水を供給するだけで電力が発生。非常時に安定して長時間稼働できるため、災害時の非常用電源として利用できる。

dinnteco



保護範囲に雷を“発生させない”避雷針

落雷の発生を抑制し、雷を落とさない避雷針。雷を落とさないため、設置施設、周辺への電気・電子的被害が一切発生しない。
NATO 軍施設や国際空港など世界 37 カ国で累計 6000 本以上設置されている。

太陽光発電
+
蓄電池 

地域の防災や減災と低炭素化を同時実現するために自立・分散型エネルギー設備を
太陽光発電で発電した電力を平常時は自家消費に、災害時には緊急電源や避難施設として照明や空調の稼働に、また蓄電池からの夜間電力活用とエネルギーの効率化を図り事業継続計画（BCP）にも大きく貢献。



2012年より商業施設を中心とした省エネルギー化などSDGsを推進
 これまで培ってきたノウハウを結集し、多くの企業や自治体が
 事業成長と省エネを継続的に進めるような取組みを支援



- 2030年までに年間最高12兆ドル（約1300兆円）の事業機会がもたらされるとの試算あり（※2）
- 環境のためはもちろん、省エネ化を実現することが経営上もメリットが生じるような省エネ商材の提供やリース/割賦や補助金を活用したソリューションの提供
- EMS（※3）の導入および電力売買事業とのシナジーにより、需要側と供給側で電力需給を管理することで、余剰な電力供給を排除して顧客のエネルギーコストの削減も実現可能



- 激甚災害の発生に伴い、防災・減災に関する予算が増加傾向
- 特に病院、地方自治体、データセンター、港湾設備等では非常用発電機や蓄電池に対する需要が増加
- 当社グループ力を結集することで、補助金を活用した防災・減災商品の提供や被災時のWEB/サーバー環境の体制構築を含めた総合的なBCPプラン策定をサポート

※1:SDGs(Sustainable Development Goals)

※2:デロイトトーマツコンサルティング「SDGsビジネスの可能性とルール形成」(2017年12月)

※3: Energy Management System

金融関連事業







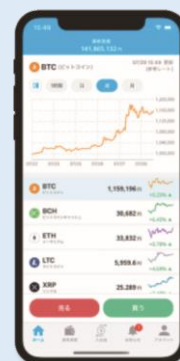
BITPOINT

あしたを、もっと、あたらしく。



不正流出への対応は2019年12月中に完了したが、総合的なリスク評価をした結果として全てのシステムをリニューアルすることとする。2020年8月に新システムが稼働した。

再開対象サービス	再開時期
法定通貨の入出金サービス	2019年8月6日
店頭暗号資産証拠金取引サービス (レバレッジ取引及びMT4取引)	2019年8月9日
暗号資産現物の売買取引サービス	2019年8月13日
暗号資産の送付（送金）サービス	2019年9月30日
暗号資産の受金（預入）サービス	2019年12月10日
新規口座開設申込受付	2019年12月25日



2020年7月31日
システムリニューアル



「みんなの仮想通貨」における出来高ランキングETH, BCH, LTCの3部門で1位!!

— はじめての暗号資産(仮想通貨)は —

 **BITPOINT**

あしたを、もっと、あたらしく。

口座開設 (無料)

BCH・ETH・LTC

取引量 国内

No.1※



※ 株式会社 ミンカブ・ジ・インフォノイド調べ。2020年8月BCH・ETH・LTC/JPY 8月出来高(板取引)

※ 2020年8月の1ヶ月間の、ETH/JPY、BCH/JPY、LTC/JPY、XRP/JPYの現物取引出来高 (板取引)

2020年9月1日より 暗号資産「BAT」の新規取扱いを開始



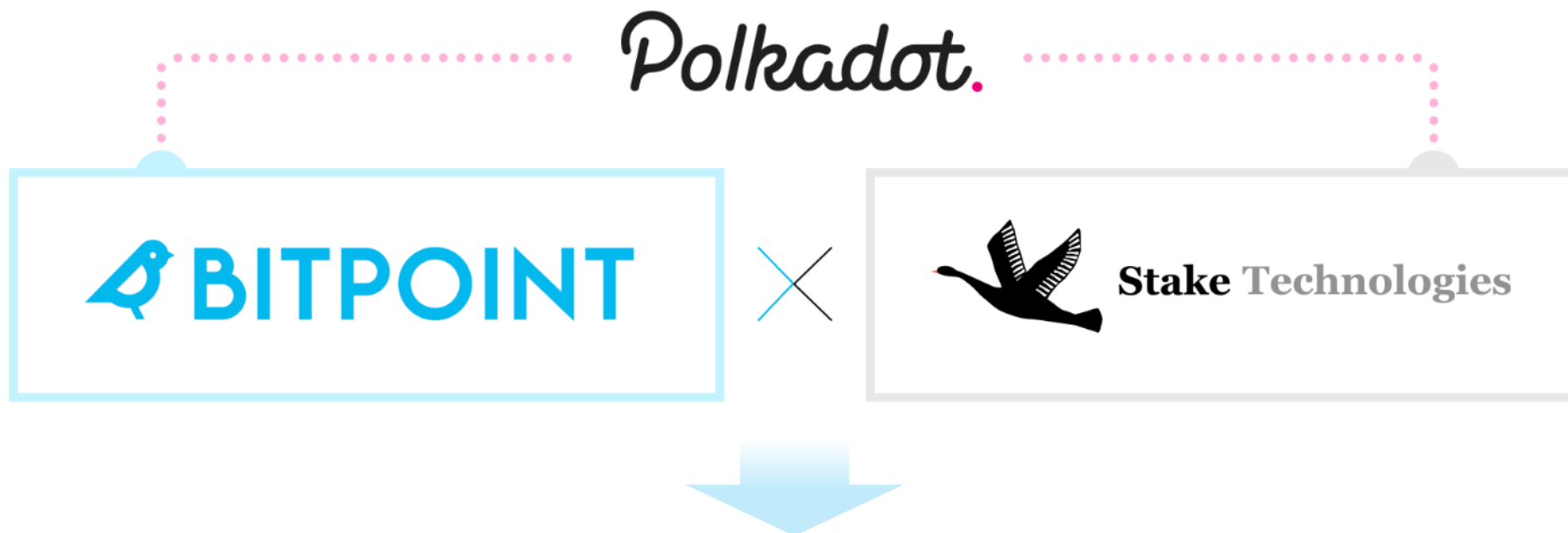
basic attention token



暗号資産「BAT」について

- プログラミング言語「JavaScript」の生みの親であり、かつ、Mozilla Corporationの共同創設者であるBrendan Eich氏が設立したBrave Software, Inc. が、2017年5月に**ERC20規格のトークン**としてイーサリアムブロックチェーン上で発行した暗号資産
- ERC20規格のトークンであるため、価値移転記録はイーサリアムと同様のブロックチェーン技術を使用しており、**イーサリアムと同様のセキュリティ**を備えている
- Brave社が開発したインターネットブラウザ「Brave」上で使用。「Brave」は、第三者の広告やトラッカーをブロックする機能を備えているため、**利用者のプライバシー保護に配慮した仕組み**となっており、かつ**不要な広告を表示することなく、高速で快適なブラウジング**を楽しむことが可能

Stake Technologies社と共同で独自ブロックチェーン基盤の開発を推進



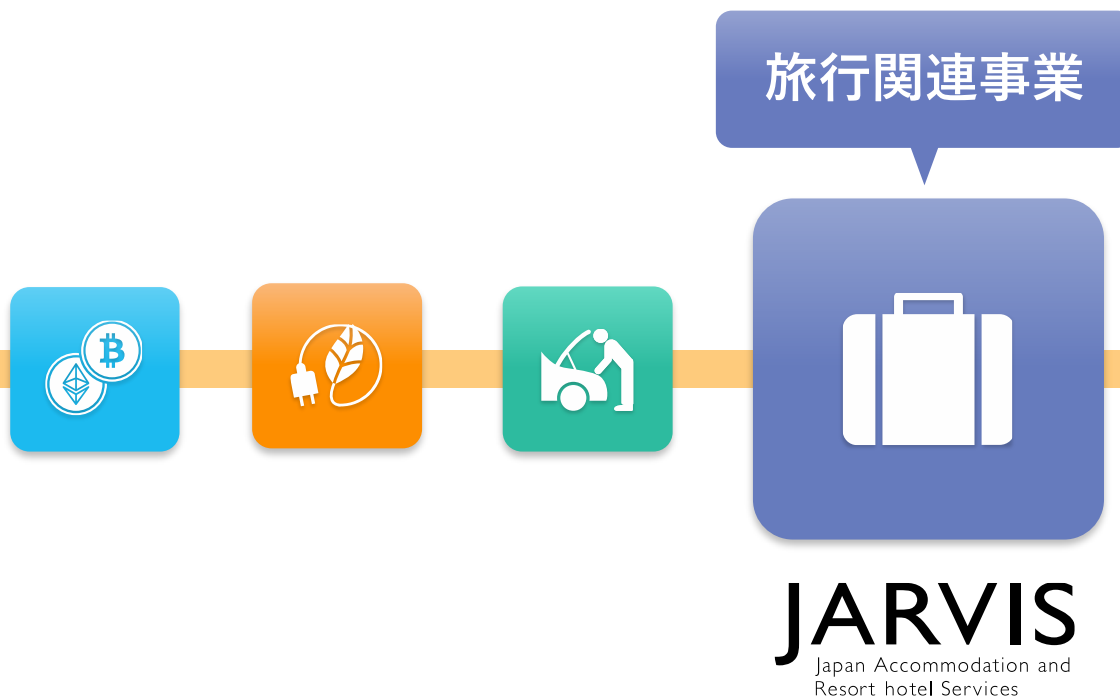
Stake Technologies社と共同で独自のブロックチェーン基盤の開発を推進することで、「新しいプラットフォーム」を実現



更に進化した暗号資産取引プラットフォームへの取り組み

BPJにおける今後の取り組み

- 今後は暗号資産（仮想通貨）販売所／取引所や取引エンジンを含めた全面的な刷新を行い、マーケティング強化を行ってまいります
- 第一種金融商品取引業につきましては、改正法施行日である5月1日時点以降「みなし業者」として運営しておりますが、既に本登録申請を行っております
- 複数の新規取扱通貨を申請中です
- 暗号資産レンディングを始め、金融事業における提供価値を広げていきます。
- その他、暗号資産（仮想通貨）やブロックチェーンを活用し、多くの人の生活が、より便利になるような“あしたを、もっと、あたらしく。”していく金融事業に閉じないサービスを提供していきます



JARVISブランドにて都内でホテルコンドミニアムの企画・開発・販売・運営を推進 神楽坂案件は投資用賃貸マンションとして運用

第一号案件となる神楽坂案件は、2020年7月に竣工。
新型コロナウイルス感染症による影響を鑑み、利用目的を変更のうえ、
賃貸マンションとしてサブリース契約（一棟貸し）を締結。



※外観完成予定図



ホテル事業の運営にあたり、感染症の感染リスクを心配する声が激増
清掃部門と連携し、要望の多かった感染症対策事業に着手

お客様より



- このホテルは、感染症対策をしていますか？
- この部屋を前に使った人が、もし感染者だったら…接触感染が心配です。

スタッフ・お取引先より



- 手間がかからない感染症対策はありませんか？
- 複数の人が、毎日出入りするので、何か対策をして欲しい



それぞれの要望にお応えすべく、新たに接触感染対策事業を開始

接触感染防止対策として、錯体ナノコロイド水溶液によるコーティングを実施



壁面・天井等



エレベーター・共有スペース等



ソファー・革製品等



家電・什器等



車両等



車内各パーツ等

錯体ナノコロイド水溶液とは

- プラチナを4ナノメートルという単位の粒子を微小化した素材
- 水溶液中に均一に分散させ、再結合させない先端の技術が使われており、液体の成分が安定
- **高い抗菌作用、消臭作用があることが公的機関の検証で認証済**
- タイル、ビニール、金属、ガラス、陶器、木、プラスチック、布など**多種多様、素材を選ばずコーティングできる**

専門の研修を受けたプロの作業員がコーティングを行い、またコーティングの効果が一定期間持続

「錯体ナノコロイド水溶液」は4つの効果

抗菌効果

サルモネラ菌・大腸菌（O157、O111）・緑膿菌・肺炎桿菌などを検体に試験を行い、抗菌効果のあることが実証されています

抗ウイルス効果

A型インフルエンザ（H1N1）ノロウイルス（擬似ウイルス：ネコカリシウイルス）SRASウイルス（擬似ウイルス：ネココロナウイルス）を検体に試験を行い、抗ウイルス効果のあることが実証されています

抗酸化効果

ヘアトリートメント
アンチエイジング
肌トラブルの予防
様々なシーンで活用されています

消臭効果

多くの人が行き来する公共施設やオフィスはもとより、ご家庭においても有効です

※参考：一般社団法人日本錯体ナノコロイド協会HP

検査機関における試験において効果は実証済

効果の持続性についての検証

抗ウイルス活性経時変化試験

ISO18184	開始時	1ヶ月後	3ヶ月後	6ヶ月後	12ヶ月後
加工なし	0.2	0.3	0.5	0.3	0.3
錯体ナノコロイド	3.5 以上	3.6	4.3 以上	4.5 以上	4.3 以上

綿布に薬剤加工を施し、地下鉄列車の換気口付近に貼り付け経時的に抗ウイルス活性の推移をみた。

※参考：一般社団法人日本錯体ナノコロイド協会HP

- 錯体ナノコロイド水溶液を噴霧すると、水分が気化することにより錯体ナノコロイドが固着し、効果が持続
- 壁などに固着した錯体ナノコロイドは剥がれにくく、1年以上効果が持続
- 再度噴霧して固着量を増やすことでさらに効果が上昇

消臭効果の検証

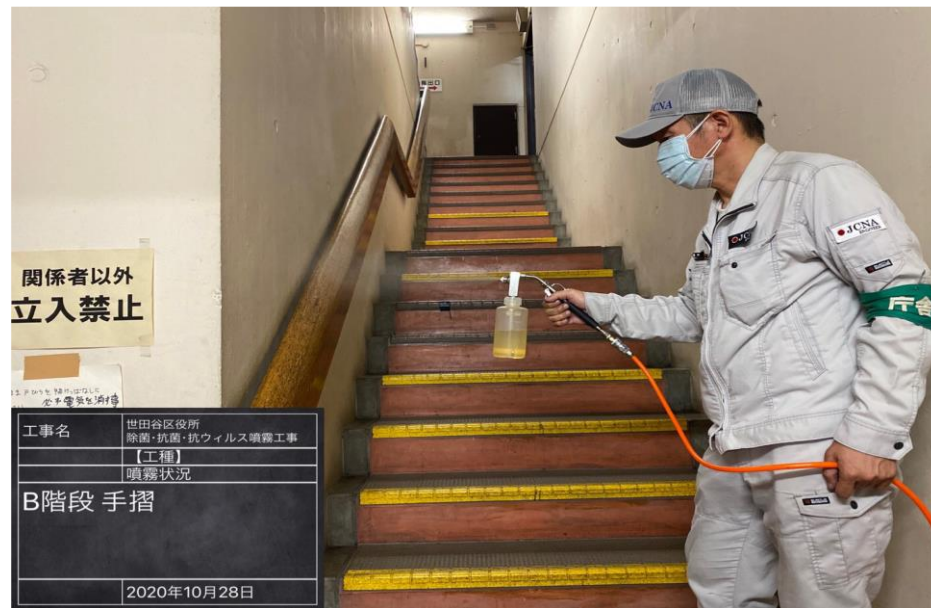
以下のにおいて検証が行われており、高い減少率が確認されています。



※(財)日本染色検査協会にて検証
※2時間経過後のガスの減少率

※参考：一般社団法人日本錯体ナノコロイド協会HP

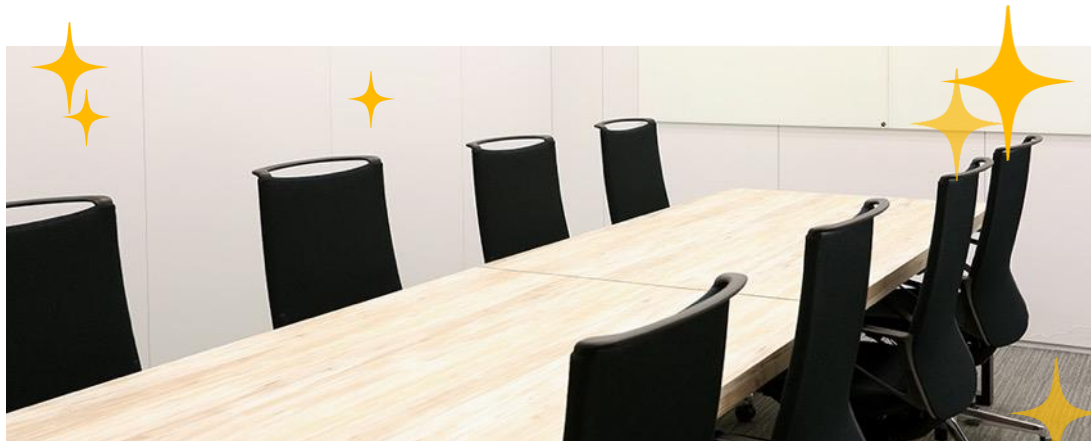
東京23区の中で最大の人口を抱える世田谷区より受注！！
海外からの問い合わせ、受注にも積極的に対応していきます



日々多くの方が来庁する世田谷区役所本庁舎の窓口（※）の机・椅子や各階へつながる階段の手摺、トイレや洗面所とそれぞれのドアノブなど、区役所に勤務される方々や来庁される区民の皆様が何気なく触れてしまう場所を、錯体ナノコロイド水溶液でコーティング

（※）第一庁舎3階総務課、同庁舎3階区政情報課窓口席（窓口アクリル板・窓口スペースを含む）

リミックスポイントグループ社内においても噴霧完了！
毎日社内中をアルコール消毒していた社員の負担も軽減されました





自動車関連事業





業者間売買に特化し、業績は堅調に推移



◎自動車関連事業のポイント

- 仕入先・販売先を業者に特化。このため広告宣伝費や回収リスクを抑制。
- 取扱車両を高級車・外車を主体とする。提携事業者を限定することで確率の高い成約を実現。
- 平均粗利益率は低いが、仕入から販売までの決済回収期間が短期間であり、資本回転率が高い。

2021年3月期第2四半期業績概要

各事業において新規取り組みや販路拡大など積極的展開



- 電力小売事業では、低圧・高圧の需要家が順調に増加し、収益増加
- 省エネコンサルティング事業では、補助金申請支援業務において高い採択率を維持。また新たに蓄電池事業、感染症対策事業を幅広く展開し、収益獲得機会が拡大



- 取引サイト及びアプリのリニューアルに伴い、従前よりUI（ユーザーインターフェイス）/UX（ユーザーエクスペリエンス）が向上
- 新規暗号資産の取扱いや業務提携など積極的展開



- 自動車関連事業は、中古車を中古車買取業者から買い取り、中古車販売業者に対して販売するBtoB型のビジネスモデルであり、安定的な売上規模を確保



- 神楽坂案件は、賃貸物件へ用途を変更後、サブリース契約（一棟貸し）を締結し、収益安定化
- 新たに着手した感染症対策事業では、錯体ナノコロイド水溶液など新たな商材において順調に受注件数を伸ばす

2021年3月期 第2四半期 連結累計期間実績

(百万円)

セグメント別実績		2020年3月期 2Q累計実績	2021年3月期 2Q累計実績	前年同期比
売上高	合計	6,200	4,818	▲1,381
	エネルギー関連事業	2,938	3,117	178
	自動車関連事業	2,072	1,626	▲446
	金融関連事業	703	89	▲660
	旅行関連事業	499	12	▲462
	その他	21	31	9
	セグメント調整額	▲35	▲58	▲22
営業損益	合計	▲365	▲746	▲380
	エネルギー関連事業	219	283	64
	自動車関連事業	17	13	▲3
	金融関連事業	▲278	▲727	▲449
	旅行関連事業	6	▲18	▲25
	その他	21	31	9
	セグメント調整額	▲352	▲328	24
経常利益		▲378	▲748	▲404
親会社株主に帰属する四半期純利益		▲4,032	▲807	3,224

エネルギー関連事業においては順調に売上を伸ばすとともに、
電源コストが高騰する夏期において黒字化を維持

(百万円)

		2019年3月期 1~3月 (4Q)	2020年3月期 4~6月 (1Q)	2020年3月期 7~9月 (2Q)	2020年3月期 10~12月 (3Q)	2020年3月期 1~3月 (4Q)	2021年3月期 4~6月 (1Q)	2021年3月期 7~9月 (2Q)
売上高	合計	1,912	3,009	3,190	2,435	2,593	2,178	2,640
	エネルギー関連事業	1,556	1,234	1,704	1,516	1,687	1,291	1,825
	自動車関連事業	998	1,100	972	868	893	825	801
	金融関連事業	▲653	206	497	41	5	65	24
	旅行関連事業	11	492	6	0	0	0	12
	その他	12	11	10	10	13	15	15
	セグメント調整額	▲12	▲35	—	0	▲6	▲19	▲39
営業損益	合計	▲1,400	▲408	42	▲354	▲477	▲325	▲421
	エネルギー関連事業	78	79	139	148	80	152	131
	自動車関連事業	11	6	10	4	1	6	7
	金融関連事業	▲1,296	▲321	43	▲354	▲400	▲320	▲407
	旅行関連事業	▲28	9	▲2	▲10	▲9	▲9	▲8
	その他	11	11	10	10	13	15	15
	セグメント調整額	▲177	▲193	▲159	▲153	▲162	▲169	▲158
経常利益	▲1,399	▲421	42	▲350	▲501	▲328	▲419	
特別利益	—	—	84	0	6	61	0	
特別損失	75	2	3,711	33	277	9	82	
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲1,549	▲436	▲3,596	▲399	▲741	▲289	▲518	

今期より会計方針の変更により「現金及び預金」と「預託金」の記載を区分
第13回新株予約権の権利行使が順調に推移しており、純資産は11.31億円の増加

(百万円)

		2020年3月31日現在	2020年9月30日現在	増減
資産の部	現金及び預金	2,777	1,613	▲1,163
	売掛金	944	1,256	311
	商品	341	342	1
	仕掛販売用不動産	116	—	▲116
	利用者暗号資産	7,306	9,766	2,459
	自己保有暗号資産	432	473	40
	預託金	—	1,859	1,859
	差入保証金	282	133	▲149
	その他	537	653	115
	流動資産計	12,739	16,097	3,358
	固定資産計	1,519	1,448	▲71
	資産合計	14,259	17,545	3,286
負債の部	買掛金	268	245	▲23
	預り金	1,386	1,749	362
	預り暗号資産	7,306	9,766	2,459
	借入暗号資産	569	—	▲569
	その他	852	780	▲73
	負債合計	10,388	12,543	2,155
純資産の部		3,870	5,002	1,131
負債純資産合計		14,259	17,545	3,286

※自己保有暗号資産には差入保証暗号資産が含まれております。

業績予想は非開示とさせていただきます

- 当社グループの収益においては金融関連事業の比率が高く、また、暗号資産市場は今後もポジティブ・ネガティブな側面を含めて市場変動要因が大きいいため業績予想は非開示とさせていただきます
- 証券会社や銀行など金融業の多くが同様の理由で業績予想を非開示としている事例があり、当社も金融グループとして不確実性が一定以上ある市場環境の中で業績予想を開示することが適切でないと判断させていただきました
- また、新型コロナウイルスの影響で全ての市場領域において先行きが不透明なところもあるため、現時点の市場環境における予想を立てることは困難であると判断しております。
- 今後、当社の収益において金融関連収益の比率が小さくなった時点、または、暗号資産を中心とする金融関連市場の変動要因が小さくなったと判断した際、また、新型コロナウイルスの影響が世界的に沈静化し、当社の収益においても一定の予見性が見られるようになったと判断した際には業績予想を開示する方針であります
- 業績予想の開示を行わない代わりに情報開示およびIR活動は積極的に行ってまいります

- ① 本資料に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社グループが現在入手している情報による判断・評価・仮定に基づいております。
その判断・評価・仮定に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の状況変化等により、実際に生じる結果が予測内容等とは実質的に異なる可能性があります。当社グループは、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
- ② 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、当社グループにより何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ③ 目的を問わず、本資料を無断で引用又は複製することを禁じます。